

## 「平成30年度全国中学生人権作文コンテスト東京都大会」実施要領

### 1 名称

平成30年度全国中学生人権作文コンテスト東京都大会

### 2 主催

東京法務局・東京都人権擁護委員連合会

### 3 共催

全国地方新聞社連合会人権啓発事業実行委員会・東京新聞

### 4 後援

東京都教育委員会

一般財団法人東京私立中学高等学校協会

株式会社TBSラジオ

公益財団法人人権擁護協力会

### 5 対象

中学校に在学する生徒（中等教育学校、外国人学校に在学する者で中学生に準ずる生徒を含む。）及び特別支援学校の中学部に在学する生徒

### 6 趣旨

次代を担う中学生が人権問題について作文を書くことによって、人権尊重の重要性、必要性についての理解を深めるとともに豊かな人権感覚を身に付けること、及び入賞作品を国民に周知広報することによって、広く一般に人権尊重思想を根付かせることを目的として実施するものである。

### 7 応募作文

#### (1) 作文の内容

日常の家庭生活、学校生活、グループ活動あるいは地域社会との関わりなどの中で得た体験等を通じ、人権尊重の重要性、必要性について考えたことなどを題材としたものとする。

#### (2) 原稿の枚数

学校名、氏名及び題名を除き、400字詰原稿用紙5枚以内とし、学校名、氏名及び題名は、原稿用紙右側欄外に記載する。

外国語を用いて作成した場合、又は視覚に障害があり、点字若しくは録音テープを用いて作成した場合には、それぞれ400字詰原稿用紙5枚以内の翻訳文、すみじ墨字又は反訳文を付するものとする。

なお、5枚を超えた場合は、審査の対象とならないので注意すること。

- (3) 匿名について  
匿名の場合は審査の対象とならない。

## 8 実施方法

### (1) 学校ごとの応募（実施校）

- ア 実施に当たっては、実施校と各市区町村の人権擁護委員から選出された人権作文実行委員（以下「人権作文実行委員」という。）が協議の上、生徒に対し、啓発用リーフレットあるいはパンフレット等の配布、講演や映画の上映等により啓発を行う。
- イ 作文を募集する生徒（全校生徒又は学年単位）は、実施校と各市区町村の人権作文実行委員が協議の上決定する。
- ウ 実施校は、応募作品及び応募作品全編について記載した応募作品内容別内訳調べ（別紙 1 - 1）を提出する。

### (2) 個人応募

東京新聞において、広く募集する。

### (3) 応募先

- ア 実施校は、所在地の市区町村の人権作文実行委員に提出する。ただし、市区町村により提出先を別途設けるときは、その提出先とする。
- イ 個人応募者は、東京法務局人権擁護部第三課（電話番号 0 3 - 5 2 1 3 - 1 2 3 4）に提出する。

### (4) 応募期限

各人権擁護委員協議会の細則で定める。  
ただし、個人応募については、平成 3 0 年 9 月 4 日（火）を応募期限とする。

## 9 協議会代表作品の選定及び提出

### (1) 市区町村における選定

人権作文実行委員は、それぞれの市区町村において、個人応募を含む応募作品の中から、市区町村代表作品を選定する。

選定する代表作品数は、応募数に応じて次のとおりとする。

1 編	～	2 9 9 編	1 編
3 0 0 編	～	5 9 9 編	2 編
6 0 0 編	～	9 9 9 編	3 編
1, 0 0 0 編	～	1, 4 9 9 編	4 編
1, 5 0 0 編	～	1, 9 9 9 編	5 編
2, 0 0 0 編以上			6 編

選定された作品につき、誤字、脱字等があっても原文のまま代表作品として選定することとし、誤字、脱字等の訂正については、本人以外の第三者は行わないものとする。

(2) 人権擁護委員協議会における選定

人権擁護委員協議会長は、それぞれの協議会の細則により、協議会内の市区町村代表作品の中から、協議会代表作品を選定する。

選定する代表作品数は、次のとおりとする。

東京人権擁護委員協議会	1 2 編
多摩西人権擁護委員協議会	9 編
多摩東人権擁護委員協議会	1 2 編
大多摩人権擁護委員協議会	3 編

(3) 協議会代表作品及び市区町村代表作品の提出

人権擁護委員協議会長は、協議会選定作品一覧表(別紙2)とともに、協議会代表作品及び市区町村代表作品の原本を東京都人権擁護委員連合会会長に提出する。

提出期限は、平成30年9月27日(木)とする。

(4) 応募作品内容別内訳調べの提出

各市区町村の人権作文実行委員に提出された応募作品内容別内訳調べ(別紙1-1)は、人権擁護委員協議会ごとに別紙1-2に取りまとめ、東京都人権擁護委員連合会会長に提出する。

提出期限は、平成30年9月27日(木)とする。

(5) 市区町村代表作品確認書の提出

13(4)において提出された市区町村代表作品確認書は、人権擁護委員協議会ごとに取りまとめ、東京都人権擁護委員連合会会長に提出する。

提出期限は、平成30年9月27日(木)とする。

10 表彰

東京都大会審査会の厳正な審査により、協議会代表作品から最優秀賞、優秀賞及び奨励賞の各賞を決定する。

(1) 審査会

審査会は、次の審査員により構成される。

東京都教育庁主任指導主事

一般財団法人東京私立中学高等学校協会

東京新聞

東京都人権擁護委員連合会会長

東京都人権擁護委員連合会副会長(作文担当)

東京都人権擁護委員連合会子ども人権委員会委員長

東京都人権擁護委員連合会男女共同参画社会推進委員会委員長

東京法務局人権擁護部長

東京都人権擁護委員連合会人権作文実行委員会委員長

(2) 入賞発表日

平成30年11月1日(木)

(3) 表彰(予定)

ア 最優秀賞

東京法務局長賞 1編

東京都人権擁護委員連合会長賞 1編

東京新聞賞 1編

イ 特別優秀賞

東京都教育委員会賞 1編

一般財団法人東京私立中学高等学校協会賞 1編

ウ 優秀賞 8編

エ 奨励賞 23編から25編

オ 作文委員会賞 市区町村代表作品

(上記各賞に該当しない作品)

(4) 表彰式

最優秀賞から奨励賞までの入賞者を対象に、次のとおり表彰式を行う。

日程 平成30年11月25日(日)

場所 東京都千代田区九段南1-1-15

九段第2合同庁舎 14階大講堂

(5) 感謝状

実施校に対しては、主催者から感謝状を贈呈する。

11 中央大会への推薦

(1) 推薦作品数

本大会の総応募数に応じて、7,000編未満の場合は1編とし、7,000編以上30,000編未満の場合は2編、30,000編以上の場合は20,000編ごとに更に1編を加算した数とする。

(2) 推薦作品

本大会の最優秀賞等入賞作品の中から、中央大会へ推薦するものとする。

12 実施細目

この実施要領に定めるもののほか、実施に関し必要な細目は、各人権擁護委員協議会の実施要領細則において定めることができる。

### 13 その他

- (1) 応募作品は、未発表のものに限る。  
なお、応募作品は原本を提出する（コピーは不可）。
- (2) 応募作品は、返却しない。
- (3) 応募作品の著作権は、主催者に帰属する。  
応募作品の他の刊行物への掲載等については、学校等が授業で使用するもの以外は、必ず主催者の許可を得なければならない。  
掲載に当たっては、次のとおり作品に添え書きするものとする。
  - ア 上記10(3)入賞作品  
平成30年度全国中学生人権作文コンテスト東京都大会〇〇〇賞受賞作品
  - イ その他の応募作品  
平成30年度全国中学生人権作文コンテスト東京都大会応募作品
- (4) 応募作品の公表について
  - ア 本大会の入賞作品（市区町村代表作品）は、作品集，報道機関，法務局ホームページ，地方公共団体の広報紙等にて公表することを予定している。
  - イ 各市区町村の人権作文実行委員は，市区町村代表作品を書いた生徒に対し，市区町村代表作品確認書（別紙3，以下「確認書」という。）の提出を依頼し，公表に関する事前承認を得ることとする。提出された確認書は，所属する各人権擁護委員協議会に提出する。
  - ウ 作品の公表に当たっては，作品の趣旨を損なわない範囲で一部修正することがある。

## 応募作品内容別内訳調べ

中学校

※学校の代表として市区町村に提出するものだけでなく、生徒が書いた全ての作文を計上してください。  
 ※複数のテーマを含む作品については、主なテーマを一つ選んで計上してください。

	作 品 の 内 容	作 品 数
1(1)	女性問題をテーマとした作品	
1(2)	1(1)のうち、男女共同参画に関する問題をテーマとした作品	
2(1)	子どもに関する問題をテーマとした作品	
2(2)	2(1)のうち、いじめをテーマとした作品	
2(3)	2(1)のうち、児童虐待問題をテーマとした作品	
3	高齢者問題をテーマとした作品	
4(1)	障害のある人に関する問題をテーマとした作品	
4(2)	4(1)のうち、パラリンピック競技大会を取り上げた作品	
5	同和問題(部落差別)をテーマとした作品	
6	アイヌの人々に関する問題をテーマとした作品	
7(1)	外国人の人権問題をテーマとした作品	
7(2)	7(1)のうち、オリンピック競技大会を取り上げた作品	
8	HIV感染者・ハンセン病患者等に関する問題をテーマとした作品	
9	犯罪被害者等に関する問題をテーマとした作品	
10	性的指向・性自認に関する問題をテーマとした作品	
11	差別問題一般をテーマとした作品	
12	戦争や平和をテーマとした作品	
13	環境問題をテーマとした作品	
14	プライバシー問題をテーマとした作品	
15	東日本大震災に起因する人権問題をテーマとした作品	
16	その他オリンピック・パラリンピック競技大会をテーマとした作品	
17	その他人権の尊重をテーマとした作品	
合 計		

## 応募作品内容別内訳調べ

協議会

	作 品 の 内 容	作 品 数
1(1)	女性問題をテーマとした作品	
1(2)	1(1)のうち、男女共同参画に関する問題をテーマとした作品	
2(1)	子どもに関する問題をテーマとした作品	
2(2)	2(1)のうち、いじめをテーマとした作品	
2(3)	2(1)のうち、児童虐待問題をテーマとした作品	
3	高齢者問題をテーマとした作品	
4(1)	障害のある人に関する問題をテーマとした作品	
4(2)	4(1)のうち、パラリンピック競技大会を取り上げた作品	
5	同和問題(部落差別)をテーマとした作品	
6	アイヌの人々に関する問題をテーマとした作品	
7(1)	外国人の人権問題をテーマとした作品	
7(2)	7(1)のうち、オリンピック競技大会を取り上げた作品	
8	HIV感染者・ハンセン病患者等に関する問題をテーマとした作品	
9	犯罪被害者等に関する問題をテーマとした作品	
10	性的指向・性自認に関する問題をテーマとした作品	
11	差別問題一般をテーマとした作品	
12	戦争や平和をテーマとした作品	
13	環境問題をテーマとした作品	
14	プライバシー問題をテーマとした作品	
15	東日本大震災に起因する人権問題をテーマとした作品	
16	その他オリンピック・パラリンピック競技大会をテーマとした作品	
17	その他人権の尊重をテーマとした作品	
	合 計	

(注) 複数のテーマを含む作品については、主なテーマを一つ選んで計上してください。



## 平成30年度全国人権作文コンテスト東京都大会 市区町村代表作品 確認書

※太枠内を応募者本人と保護者の方で御確認の上お書きください。

	記入者 氏名		本人 保護者
フリガナ			
作品名			
フリガナ			
学校名	立	中学校	
フリガナ			学年
氏名			年
<b>確 認 事 項</b> (該当箇所に, ○をつけてください)			
1 東京都大会に入賞した場合、 賞を受けますか？	受ける ・ 受けない		
2 東京都大会・全国大会の作文集に 掲載して欲しくないものはありますか？	ない ・ ある ( 氏名 ・ 学校名 ・ 学年 ・ 作文本文 )		
3 東京法務局・法務省のホームページに 掲載して欲しくないものはありますか？	ない ・ ある ( 氏名 ・ 学校名 ・ 学年 ・ 作文本文 )		
4 地方公共団体の広報誌や作文集に 掲載して欲しくないものはありますか？	ない ・ ある ( 氏名 ・ 学校名 ・ 学年 ・ 作文本文 )		
5 地方公共団体主催のイベントなどで 発表して欲しくないものはありますか？	ない ・ ある ( 氏名 ・ 学校名 ・ 学年 ・ 作文本文 )		
6 作文中に、本人以外の人物(第三者)が書かれていますか？	書かれている 書かれていない		
↓ 「書かれている」のとき			
a その人物が誰であるか、作文を読んで分かる人はいますか？	いる いない		
b 作文の掲載に当たり、その人物の許可は得ていますか？	得ている 得ていない		

フリガナ	役職
学校担当者名	
TEL	FAX

報告者	人権擁護委員 ・ 市区町村担当者
氏名(フリガナ)	( )
TEL(携帯可)	